

(Acrobat6.0)

# EXcel/Word→ PDFファイルの作成手順

パナソニックコミュニケーションズ株式会社  
パナページ相談室

ここでは、Office製品(Word/Excel) のデータをPDFにし、Jpowerに挿入・印刷する事を前提とした際の「AcrobatDistiller 6.0 推奨設定」を説明します

Acrobat (Ver 6.0) をインストール後、Office製品からPDFを作成する為に、次の作業を事前に行って下さい。  
「Administrator」にてログインして作業を実施してください。

< PDF作成までの流れ>

1 . Acrobat Distiller のアプリケーションソフトの設定



2 . Acrobat PDF プリンタの設定



3 . Acrobat PDF プリンタのプロパティ設定



4 . AcroSet を実行設定



5 . EXcel/WordのPDFデータ変換

JpowerへPDFを挿入しExpressRIPへ出力される場合は、印刷画面にて  
カラー分版用のプリンタを選択してください（編集ソフトでの分版指示は無効になります）

# 1. AcrobatDistiller のアプリケーションの設定

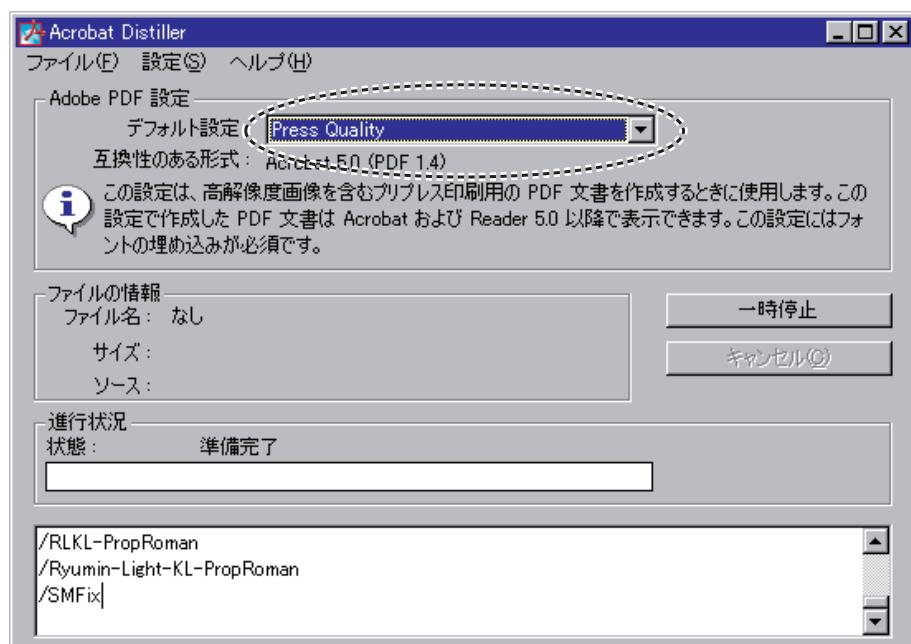
AcrobatDistillerのアプリケーションの詳細設定を行います。  
これから先はAdministratorでログインし、設定します。  
(一度設定をすれば、以後設定する必要はありません)

## 1. AcrobatDistillerのソフトを立ち上げます

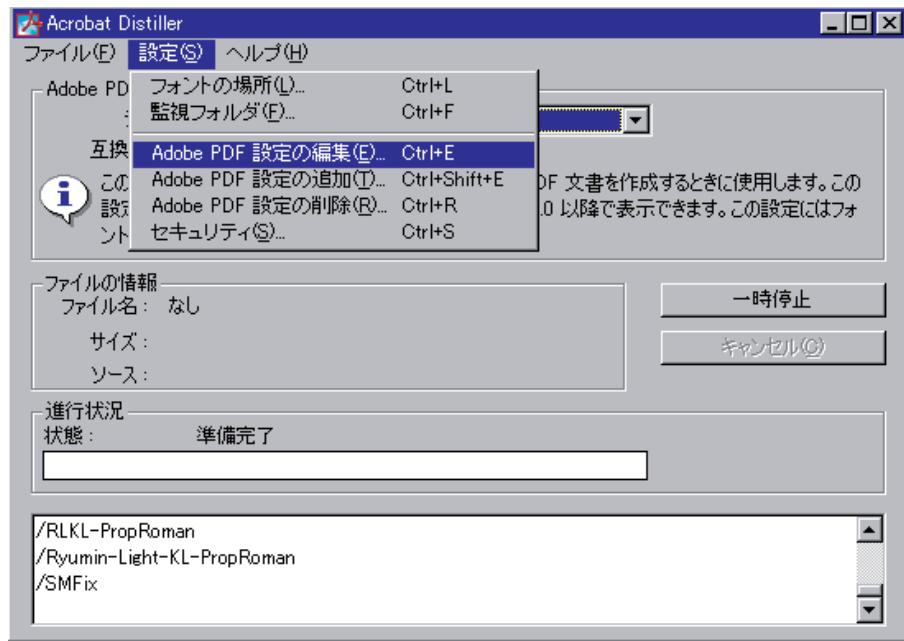
- ① スタートメニューの [プログラム] から起動します（インストールによっては、この限りではありません）



- ② Adobe PDF設定のデフォルト設定を「Press Quality」にします



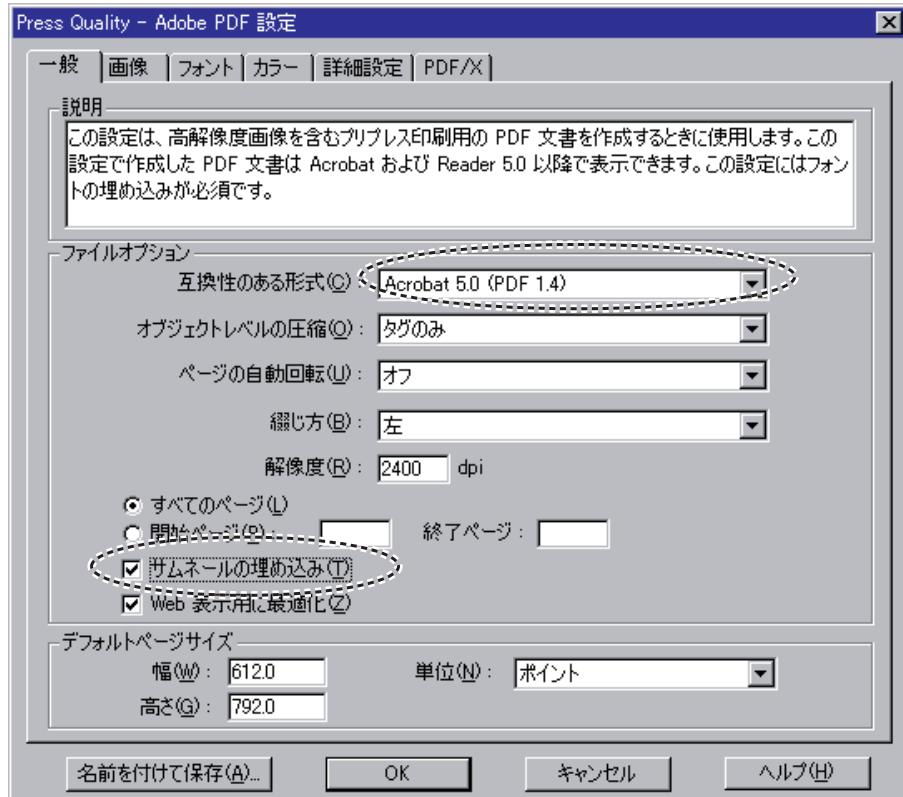
③ メニューより [設定] → [AdobePDF 設定の編集] を選択します



④ AdobePDF のダイアログ設定画面が表示されます

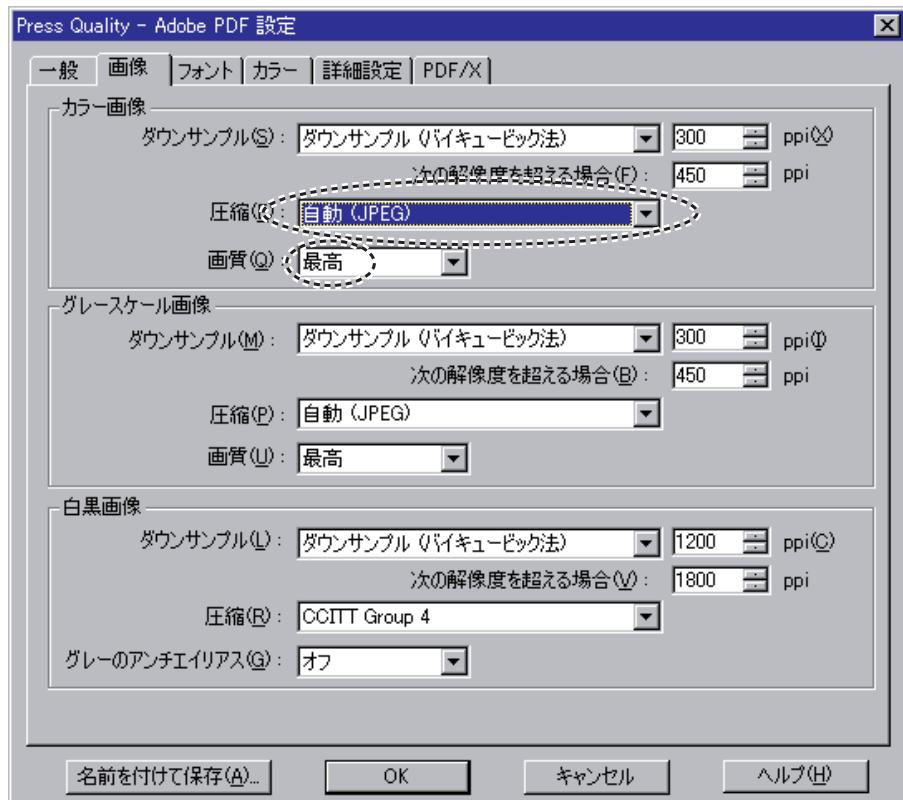
● 「一般」タブの設定

- 【互換性のある形式】：互換性を意識する場合は「Acrobat 5.0 (PDF 1.4)」を選択します
- 【サムネールの埋め込み】：チェックを付けます
- その他の項目については、初期値のままで変更はしません



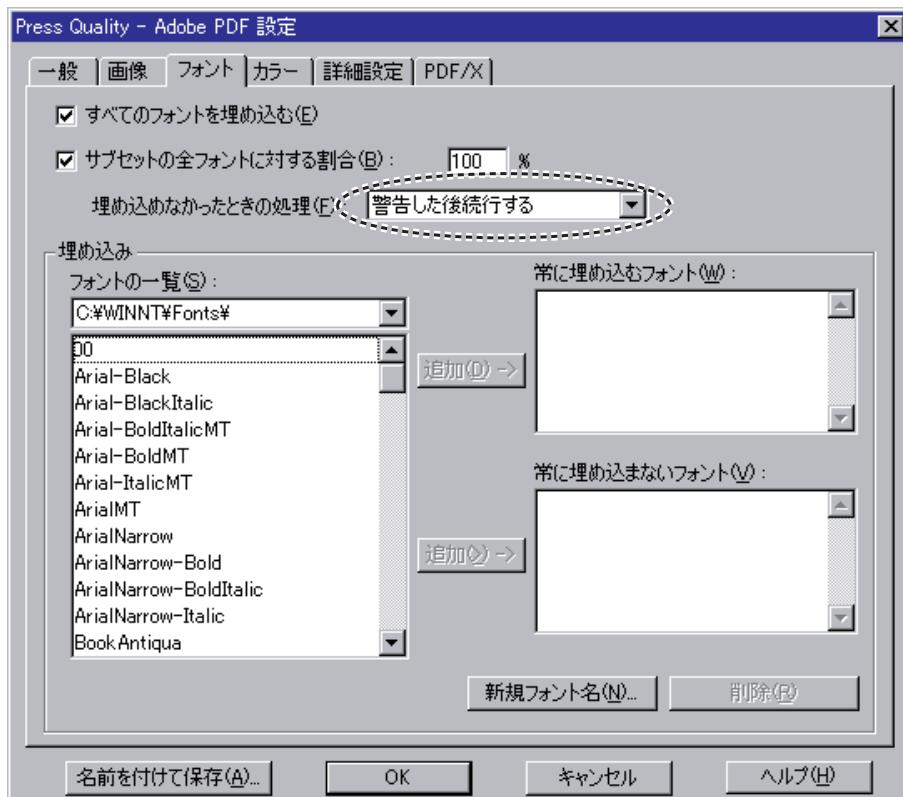
### ● 「画像」タグの設定

- 【ダウンサンプル】：全てを「自動(JPEG)」にします
- 【画質】：全てを「最高」にします
- その他の項目については、初期値のままで変更はしません



### ● 「フォント」タグの設定

- 【埋め込みなかった時の処理】：警告した後続行する
- その他の項目については、初期値のままで変更はしません



### ● 「カラー」タグの設定

【アンダーカラーリムーバル(UCR)と墨版合成を保存】: チェックを外します

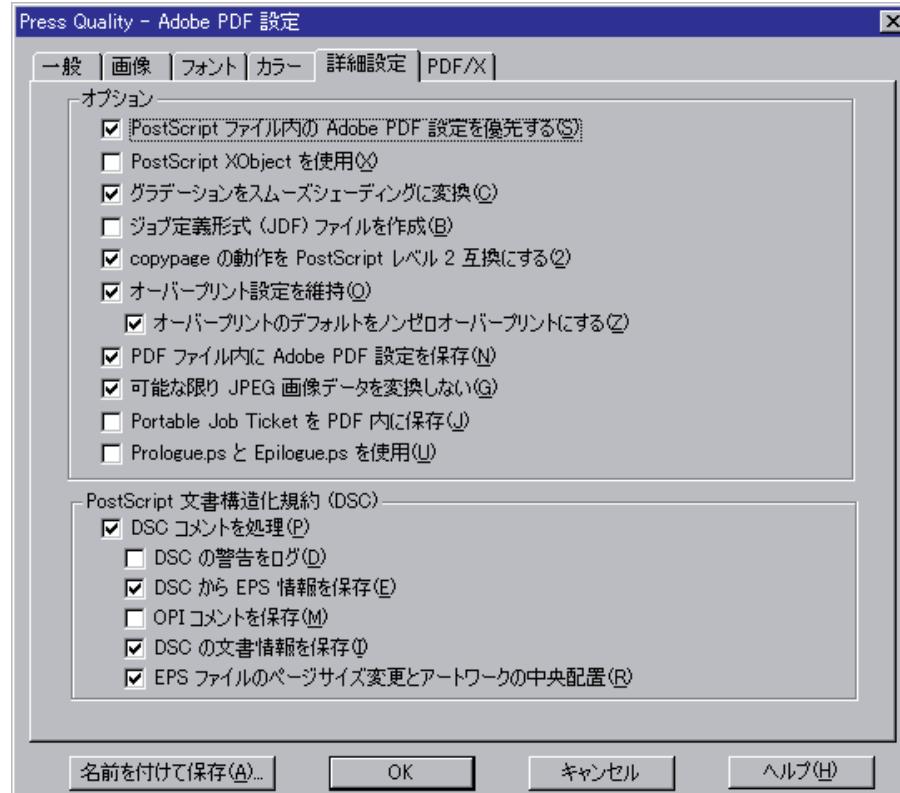
【トランスマニア関数が見つかった場合】: 削除にします

その他の項目については、初期値のままで変更はしません

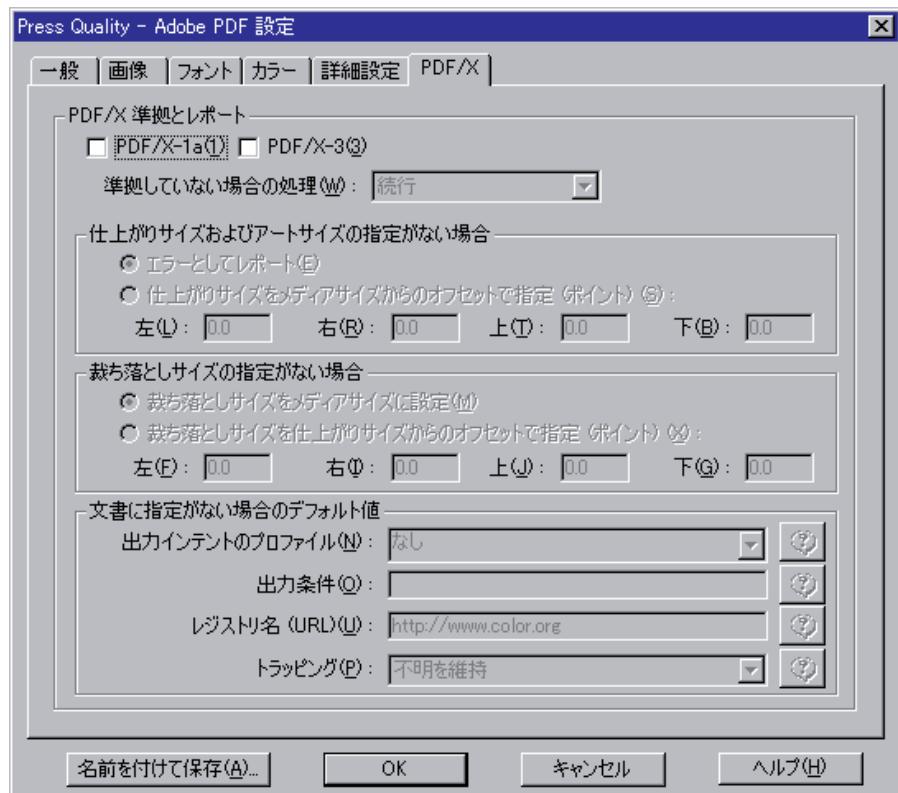


### ● 「詳細設定」タグの設定

下のような設定をします



- 「PDF/X」タグの設定  
その他の項目については、初期値のままで変更はしません



- ⑤ AdobePDF設定のダイアログ内の [名前を付けて保存] をクリックし、印刷用推奨設定と名前を付け保存します

PDFを作成する場合は、印刷用推奨設定を選択する事になります。  
(ここで保存したことで、都度細かな設定が不要になります)



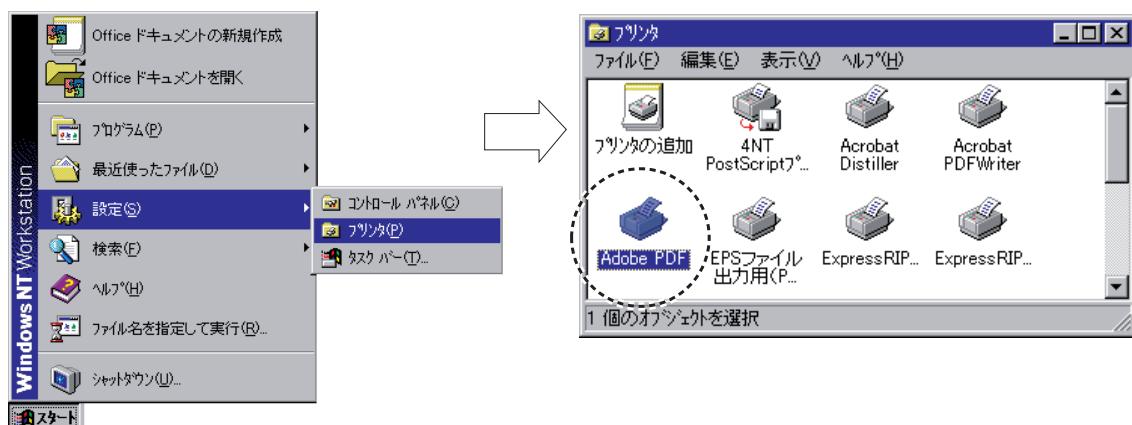
保存後、AdobePDF設定のダイアログに戻るので、ダイアログを閉じます  
AcrobatDistillerの設定は、以上で終了です。

## 2. Adobe PDFのプリンタ設定

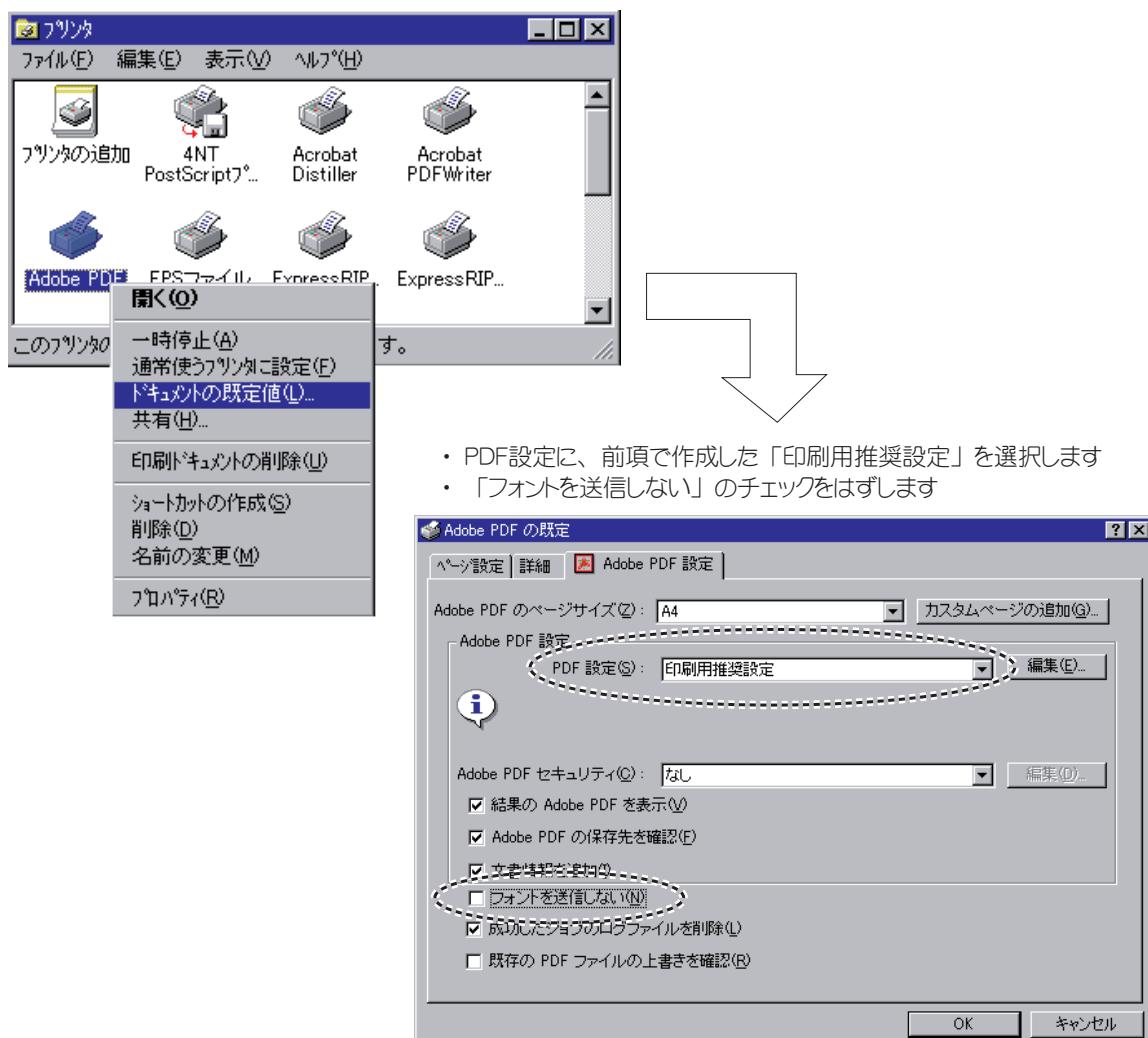
この設定もAdministratorでログインしたままの状態で設定します。

一度設定すれば、都度設定は必要有りません（設定内容を変更された場合は、再度下記の設定が必要）

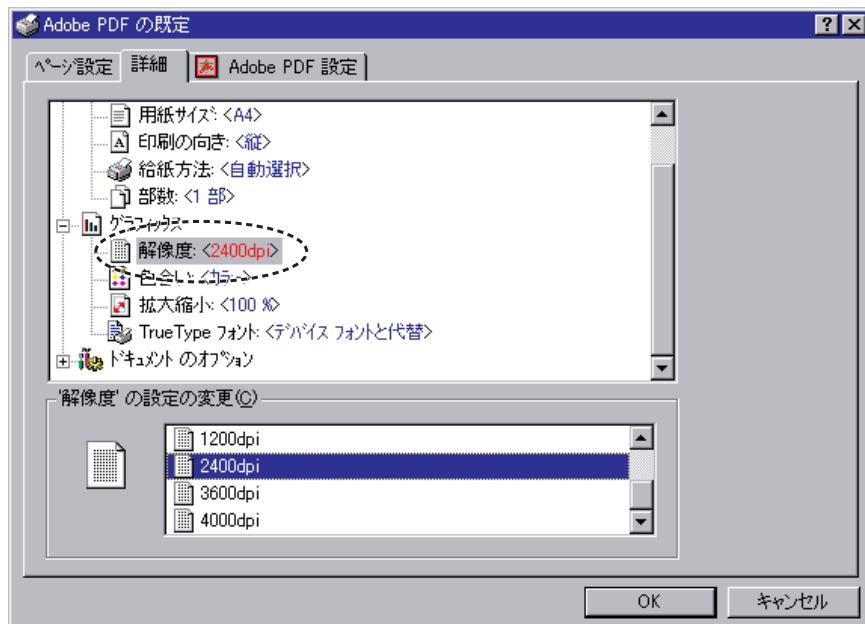
- ① スタートメニューより [設定] → [プリンタ] を選択します



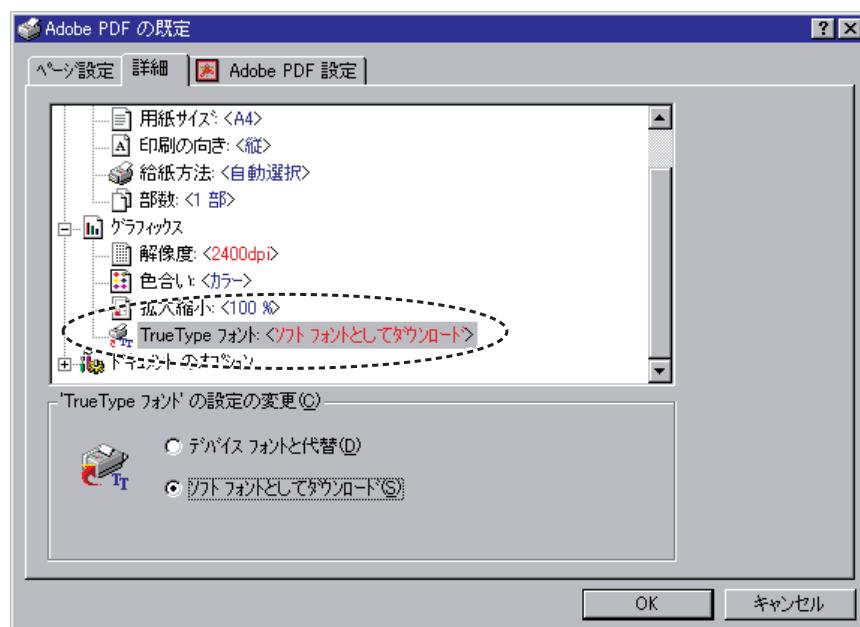
- ② Adobe PDFの上で右クリックし、メニューより [ドキュメントの既定値] を選択すると、下の画面が表示されます



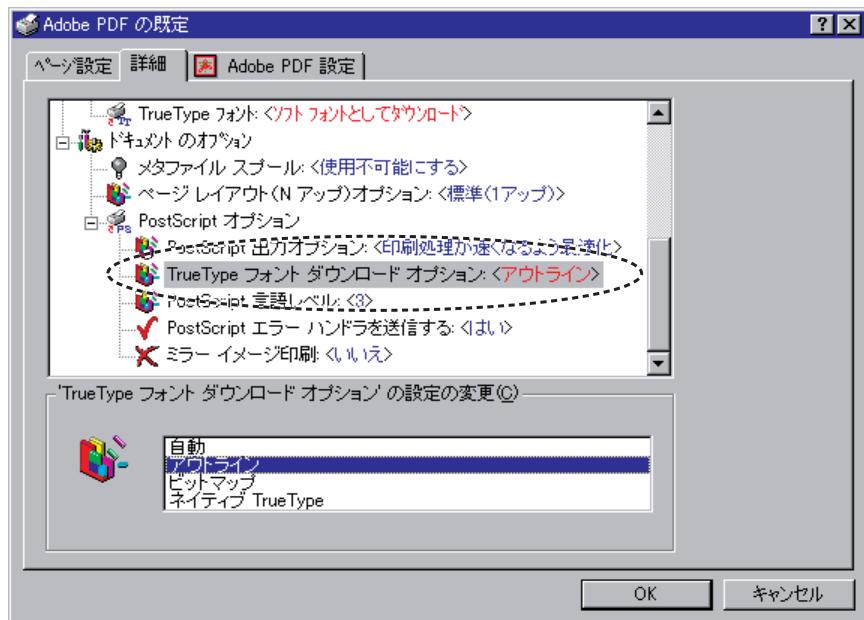
③ 詳細のタグより [グラフィックス] → [解像度] を指示し 【最終出力の解像度】を設定します



④ [グラフィックス] → [TrueTypeフォント] を指示し、【ソフトフォントとしてダウンロード】を選択します



- ⑤ [ドキュメントのオプション] → [PostScriptオプション] → [TrueTypeフォントダウンロードオプション] を指示し、  
【アウトライン】を選択しOKします (Adobe PDFの規定画面が消えます)

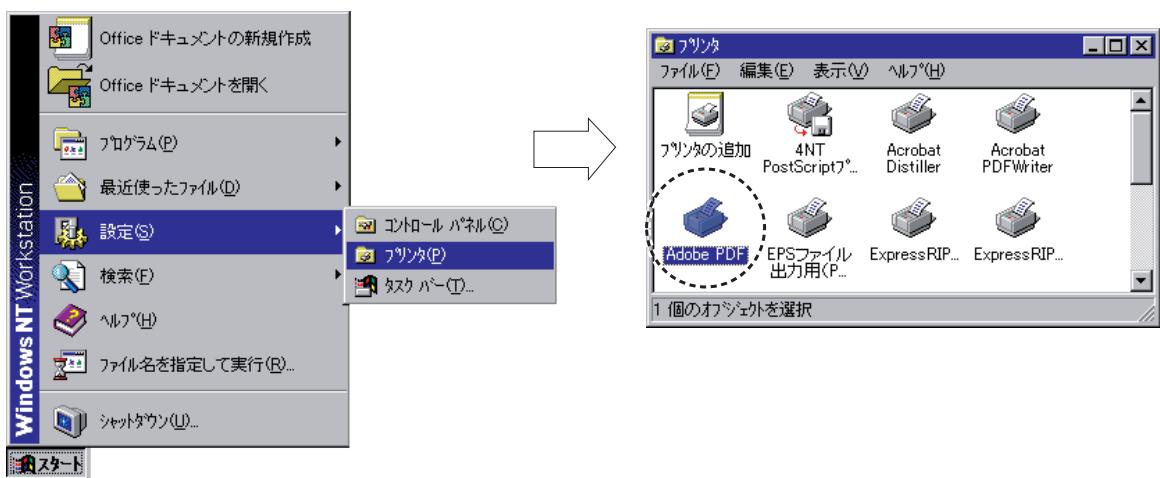


### 3. Adobe PDFのプリントプロパティの設定

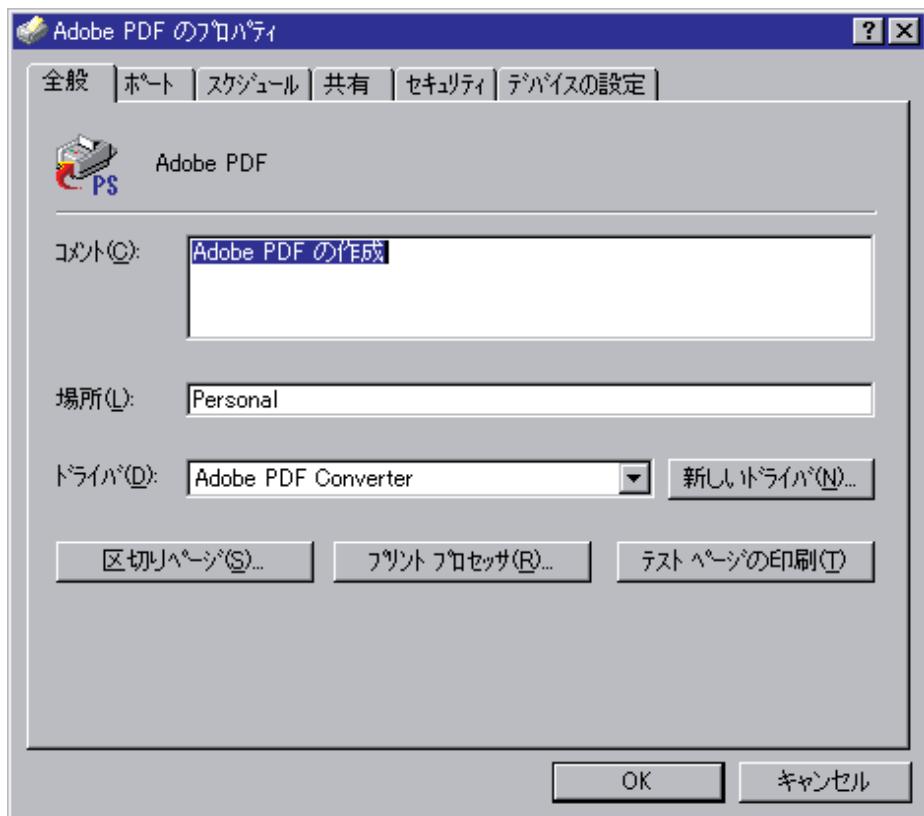
この設定もAdministratorでログインしたままの状態で設定します。

一度設定すれば、都度設定は必要有りません（設定内容を変更された場合は、再度下記の設定が必要）

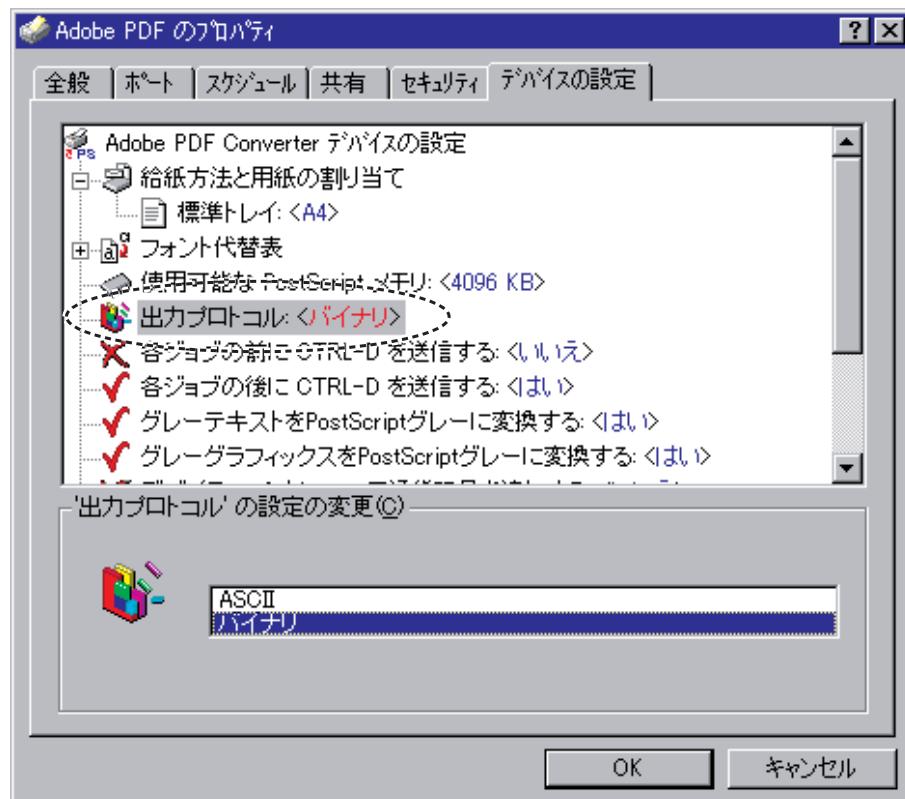
- ① スタートメニューより [設定] → [プリンタ] を選択します



② Adobe PDFの上で右クリックし、メニューより [プロパティ] を選択すると、下の画面が表示されます



- ③ デバイスの設定タグを選択し、[出力プロトコル] → [バイナリ]を選択します



- ④ デバイスの設定タグを選択し、[フォント代替表]にて全てのフォトに対して [代替しない] (Don'tSubstitute) を設定します

